

決算報告書

2023 年度

自 2023年 12月19日

至 2024年 09月30日

センツフェス株式会社

兵庫県宝塚市武庫山二丁目3番22

貸借対照表

2024年09月30日 現在

センツフェス株式会社

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	2,561,058	【流動負債】	8,937,002
現金及び預金	2,252,558	買掛金	42,680
売掛金	138,000	未払金	243,048
商品	5,500	未払法人税等	61,500
前渡金	165,000	預り金	85,184
【繰延資産】	101,530	役員借入金	8,504,590
創立費	101,530	負債の部合計	8,937,002
		純資産の部	
		【株主資本】	-6,274,414
		資本金	1,000,000
		利益剰余金	-7,274,414
		その他利益剰余金	-7,274,414
		繰越利益剰余金	-7,274,414
		純資産の部合計	-6,274,414
資産の部合計	2,662,588	負債及び純資産の部合計	2,662,588

損益計算書

2023年12月19日 ~ 2024年09月30日

センツフェス株式会社

(単位：円)

科目	金額	
【売上高】		
売上高	286,500	
売上高計		286,500
【売上原価】		
当期商品仕入高	53,680	
期末商品棚卸高	5,500	
売上原価計		48,180
売上総利益		238,320
【販売管理費】		
販売管理費計		7,651,649
営業利益		-7,413,329
【営業外収益】		
受取利息	415	
雑収入	200,000	
営業外収益計		200,415
経常利益		-7,212,914
税引前当期純利益		-7,212,914
【法人税等】		
法人税・住民税及び事業税	61,500	
法人税等計		61,500
当期純利益		-7,274,414

販売費及び一般管理費内訳書

2023年12月19日 ~ 2024年09月30日

センツフェス株式会社

(単位： 円)

科 目	金 額	
役 員 報 酬	5,600,000	
法 定 福 利 費	861,000	
外 注 費	110,280	
荷 造 運 賃	102,330	
接 待 交 際 費	9,000	
会 議 費	4,380	
旅 費 交 通 費	227,510	
通 信 費	17,138	
消 耗 品 費	2,325	
支 払 手 数 料	422,166	
租 税 公 課	295,520	
販 売 管 理 費 計		7,651,649

株主資本等変動計算書

2023年12月19日 ～ 2024年09月30日

センツフェス株式会社

(単位： 円)

	株主資本								評価・換算 差額等	新株予約権	純資産合計		
	資本金	新株式 申込証拠金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式				自己株式 申込証拠金	計
			資本準備金	その他 資本剰余金	利益準備金	その他利益剰余金							
						別途積立金	繰越利益剰余金						
当 期 首 残 高													
新 株 の 発 行	1,000,000									1,000,000		1,000,000	
特別償却準備金積立て													
特別償却準備金取崩し													
剰 余 金 の 配 当													
剰余金の配当に伴う 利益準備金の積立て													
当 期 純 利 益							-7,274,414			-7,274,414		-7,274,414	
自 己 株 式 の 取 得													
株主資本以外（純額）													
当 期 変 動 額	1,000,000						-7,274,414			-6,274,414		-6,274,414	
当 期 末 残 高	1,000,000						-7,274,414			-6,274,414		-6,274,414	

個 別 注 記 表

2023年12月19日 ～ 2024年09月30日

センツフェス株式会社

- この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。
- 重要な会計方針に係る事項に関する注記
 - 資産の評価基準及び評価方法
 - 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法を採用しています。
 - その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
 - 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。
- 株主資本等変動計算書に関する注記
 - 当事業年度の末日における発行済株式の数 100株

勘定科目内訳書

(第 1 期)

自 令和 5 年 12 月 19 日

至 令和 6 年 9 月 30 日

センツフェス株式会社

預貯金等の内訳書

金融機関名	支店名	種類	口座番号	期末現在高 _円	摘要
池田泉州銀行	宝塚駅前支店	普通預金	195641	2,252,558	
合 計				2,252,558	

(注) 1. 取引金融機関別に、かつ、預貯金の種類別に記入してください。
 なお、記載口数が100口を超える場合には、期末現在高の多額なものから100口についてのみ記入しても差し支えありません。

2. 預貯金等の名義人が代表者になっているなど法人名と異なる場合には、「摘要」欄に「名義人」のようにその名義人を記入してください。

売掛金（未収入金）の内訳書

科目	登録番号 (法人番号)	相手先		期末現在高 円	摘要
		名称（氏名）	所在地（住所）		
売掛金		北原商事株式会社	東京都練馬区西大泉6-1-22	138,000	
合計				138,000	

(注) 1. 「科目」欄には、売掛金、未収入金の別を記入してください。
 2. 相手先別期末現在高が50万円以上のもの（50万円以上のものが5口未満のときは期末現在高の多額なものから5口程度）については各別に記入し、その他は一括して記入してください。
 3. 上記2により記載すべき口数が100口を超える場合には、次の 又は の方法により記入しても差し支えありません。
 期末現在高の多額なものから100口についてのみ記入（この場合、100口目には50万円未満のものも含む残額全てを一括して記入）
 期末現在高を自社の支店又は事業所別等で記入（支店又は事業所等の名称を「名称（氏名）」欄に記入するとともに、「期末現在高」欄にその支店又は事業所等の合計金額（50万円未満のものも含む合計金額）を記入）
 なお、記載口数が100口を超えるか否かは、売掛金と未収入金との合計口数で判断してください。
 4. 「登録番号（法人番号）」欄に登録番号又は法人番号を記載した場合には、「名称（氏名）」欄及び「所在地（住所）」欄の記載を省略しても差し支えありません。
 なお、登録番号を記載する際には、「〒」を含めて記載してください。
 5. 未収入金については、その取引内容を「摘要」欄に記入してください。
 なお、上記3 の記載方法による場合には、記入しなくても差し支えありません。

仮払金（前渡金）の内訳書

科 目	登 録 番 号 (法人番号)	相 手 先		期 末 現 在 高 円	摘 要
		名 称 (氏 名)	所 在 地 (住 所)		
前渡金	T7011101022545	R X J a p a n株式会社	東京都中央区八重洲2丁目2番1号	165,000	
合計				165,000	

- (注)
- 「科目」欄には、仮払金、前渡金の別を記入してください。
 - 相手先別期末現在高が50万円以上のものについては各別に記入してください。
 - 相手先が「役員、株主又は関係会社」のものについては、期末現在高が50万円未満であっても全て各別に記入してください。
 - 上記2により記載すべき口数が100口を超える場合には、次の 又は の方法により記入しても差し支えありません。
 期末現在高の多額なものから100口についてのみ記入（この場合、100口目には50万円未満のものも含む残額全てを一括して記入）
 なお、相手先が「役員、株主又は関係会社」である場合には、当該事項も含めて100口となるように記入してください。
 期末現在高を自社の支店又は事業所別等で記入（支店又は事業所等の名称を「名称（氏名）」欄に記入するとともに、「期末現在高」欄にその支店又は事業所等の合計金額（50万円未満のものも含む合計金額）を記入）
 なお、記載口数が100口を超えるか否かは、仮払金と前渡金との合計口数で判断してください。
 - 「登録番号（法人番号）」欄に登録番号又は法人番号を記載した場合には、「名称（氏名）」欄及び「所在地（住所）」欄の記載を省略しても差し支えありません。
 なお、登録番号を記載する際には、「〒」を含めて記載してください。
 - 「摘要」欄には、例えば「機械設備の購入手付金」、「仮払税金」等と記入してください。
 なお、上記4 の記載方法による場合には、記入しなくても差し支えありません。

貸付金及び受取利息の内訳書

登 録 番 号 (法人番号)	貸 付 先			期 末 現 在 高 円	期 中 の 受 取 利 息 額 円	利 率 %	担 保 の 内 容 (物件の種類、数量、所在地等)
	名 称 (氏 名)	所 在 地 (住 所)	法 人・代 表 者 等 の 関 係				
合 計							

- (注)
- 貸付先別期末現在高が50万円以上のものについては各別に記入し、その他を一括して記入してください。
 - 貸付先が「役員、株主又は関係会社」のものについては、期末現在高が50万円未満であっても全て各別に記入してください。
 また、「期末現在高がないものであっても期中の受取利息額（未収利息を含みます。）が3万円以上」のものについては、各別に記入してください。
 - 上記1により記載すべき口数が100口を超える場合には、次の 又は の方法により記入しても差し支えありません。
 期末現在高の多額なものから100口についてのみ記入（この場合、100口目には50万円未満のものも含む残額全てを一括して記入）
 なお、「貸付先が役員、株主又は関係会社のもの」又は「期末現在高がないものであっても期中の受取利息額（未収利息を含みます。）が3万円以上のもの」がある場合には、当該事項も含めて100口となるように記入してください。
 期末現在高を自社の支店又は事業所別等で記入（支店又は事業所等の名称を「名称（氏名）」欄に記入するとともに、「期末現在高」欄及び「期中の受取利息額」欄にその支店又は事業所等の合計金額（50万円未満のものも含む合計金額）を記入）
 - 「登録番号（法人番号）」欄に登録番号又は法人番号を記載した場合には、「名称（氏名）」欄及び「所在地（住所）」欄の記載を省略しても差し支えありません。
 なお、登録番号を記載する際には、「〒」を含めて記載してください。
 - 「利率」欄には、同一の貸付先に対する利率が2以上ある場合には、そのうち期末に近い時期における受取利息の利率を記入してください。

棚卸資産（商品又は製品、半製品、仕掛品、原材料、貯蔵品）の内訳書

科目	品目	数量	単価 円	期末現在高 円	摘要
商品	香料 ほか			5,500	別紙参照
合計				5,500	

(注) 1. 「科目」欄には、商品又は製品、半製品、仕掛品（半成工事を含まず。）、原材料、貯蔵品、作業くず、副産物等のように入記してください。
 なお、記載口数が100口を超える場合には、期末現在高の多額なものから100口についてのみ記入しても差し支えありません。
 2. 「品目」欄には、例えば「紳士用革靴」のように記入し、それ以上細分して記入しなくても差し支えありません。
 3. 評価換えを行った場合には、「摘要」欄に「評価損 円」のようにその評価増減額を記入してください。

仮受金（前受金・預り金）の内訳書

科目	登録番号 (法人番号)	相手先			期末現在高 円	摘要
		名称(氏名)	所在地(住所)	法人・代表 者との関係		
預り金					85,184	源泉所得税
合計					85,184	

- (注) 1. 「科目」欄には、仮受金、前受金、預り金の別を記入してください。
 2. 相手先別期末現在高が50万円以上のものについては各別に記入してください。
 3. 相手先が「役員、株主又は関係会社」のものについては、期末現在高が50万円未満であっても全て各別に記入してください。
 4. 上記2による記載すべき口数が100口を超える場合には、次の 又は の方法により記入しても差し支えありません。
 期末現在高の多額なものから100口についてのみ記入（この場合、100口目には50万円未満のものも含む残額全てを一括して記入）
 なお、相手先が「役員、株主又は関係会社」である場合には、当該事項も含めて100口となるように記入してください。
 期末現在高を自社の支店又は事業所別等で記入（支店又は事業所等の名称を「名称(氏名)」欄に記入するとともに、「期末現在高」欄にその支店又は事業所等の合計金額（50万円未満のものも含む合計金額）を記入）
 なお、記載口数が100口を超えるか否かは、仮受金、前受金及び預り金との合計口数で判断してください。
 5. 「登録番号(法人番号)」欄に登録番号又は法人番号を記載した場合には、「名称(氏名)」欄及び「所在地(住所)」欄の記載を省略しても差し支えありません。
 なお、登録番号を記載する際には、「〒」を含めて記載してください。
 6. 「摘要」欄には、例えば「受注工事の前受金」、「源泉所得税預り金」等と記入してください。
 なお、上記4 の記載方法による場合には、記入しなくても差し支えありません。
 7. 社内預金である場合には、「相手先」欄に「社内預金」と、「期末現在高」欄に期末現在高の合計額を、「摘要」欄には期中の支払利息額（未払利息を含みます。）をそれぞれ記入してください。

源泉所得税預り金の内訳

支払年月 年 月分	所得の種類	期末現在高 円	支払年月 年 月分	所得の種類	期末現在高 円
6 7	給	23,460			
6 7	報	6,126			
6 8	給	23,460			
6 8	報	5,615			
6 9	給	23,460			
6 9	報	3,063			

- (注) 「所得の種類」欄には、給与所得は「給」、退職所得は「退」、報酬・料金等は「報」、利子所得は「利」、配当所得は「配」、非居住者等所得は「非」と簡記してください。

雑益、雑損失等の内訳書

科 目	取引の内容	登録番号 (法人番号)	相 手 先		金 額 円
			名称(氏名)	所在地(住所)	
雑収入	寄付収入		Heartfelt Support for Scent Fe	京都市左京区北白川東平井町20	200,000
合計					200,000
雑 益 等					
雑 損 失 等					

(注) 1. 雑収入、雑益(損失)、固定資産売却益(損)、税金の還付金、貸倒損失等について、科目別かつ相手先別の金額が10万円以上のものについて記入してください。
 なお、土地の売却益(損)を「固定資産(土地、土地の上に存する権利及び建物に限る。)の内訳書」に記入している場合には、記入しなくても差し支えありません。
 2. 取引の内容が「税金の還付金」のものについては、期末現在高が10万円未満であっても全て各別に記入してください。
 3. 上記1により記載すべき口数が100口を超える場合には、金額の多額なものから100口についてのみ記入しても差し支えありません。
 なお、取引の内容が「税金の還付金」である場合には、当該事項も含めて100口となるように記入してください。
 4. 「登録番号(法人番号)」欄に登録番号又は法人番号を記載した場合には、「名称(氏名)」欄及び「所在地(住所)」欄の記載を省略しても差し支えありません。
 なお、登録番号を記載する際には、「T」を含めて記載してください。